

南部地域の核となる特色あるスポーツ施設整備について

平成 22 年 11 月

市民政策部国際文化・スポーツ局

スポーツ振興課

南部地域の核となる特色あるスポーツ施設整備の候補地について

1 南部地域の核となる特色あるスポーツ施設整備に当たっての基本的な考え方

(平成21年2月に提示)

「南部地域の核となる特色あるスポーツ施設の整備については、新たな用地購入を行わないことを基本として、サッカー、ソフトボール、フットサルなど多目的に利用可能な夜間照明施設を備えた人工芝のグラウンド整備を行う。」

(参考) 基本的な考え方を提示後の経緯

年 月 日	事 項
平成21年2月2日	総務消防調査会で「基本的な考え方」を説明
平成21年2月4日	香川地区地域審議会臨時会・香南地区地域審議会臨時会で「基本的な考え方」を説明
平成21年2月26日	高松市スポーツ振興審議会で「基本的な考え方」を説明
平成21年2月13日～ 平成21年3月13日	パブリック・コメントを実施（意見数 666件） 【主な意見】 ・自然と調和のとれたスポーツ公園で、お年寄りから子供まで楽しめるものを整備してほしい。（232件） ・様々なスポーツに利用できる多目的グラウンドで観覧席と遊歩道を併設したものを整備してほしい。（186件） ・特定したスポーツ施設の充実とその周辺に芝生広場や遊歩道を整備し、自然を活用した多目的運動公園の整備してほしい。（93件） 【意見にあった整備場所】 ・浅野上池周辺 ・旧香川町環境センター周辺 ・川東下下川原 など
平成21年4月27日	香川地区地域審議会から、「南部地域の核となるスポーツ施設」に関する意見書の提出 【意見書の内容】 （抜粋） 施設整備に当たっては、整備事業コストやランニングコストを十分検討し、現在の世代の負担はもとより、将来を担う世代の負担も考慮して、世代間を通じて納得する適正な事業費、事業規模とならなければならない。 審議会では具体的に整備場所を申し上げることも決定することもできないが、整備事業コスト、ランニングコストを十分に勘案する中、より事業整備の有効性の高い施設を考えることを目的に、高松市が提案された特色あるスポーツ（サッカー、ソフトボール、フットサルなど）が行える施設を基本に、周辺にジョギング・ウォーキングコースや子供遊具を配置した広場の付随施設を有する施設とすることが望ましいと考えており、提案された原案を見直し、関係スポーツ団体や高松市民の意見も十分取り入れて、全高松市民にとってより適切な施設の整備となるようお願いする。

平成 21 年 7 月 23 日	香川町各地区体育協会に「基本的な考え方」を説明
平成 21 年 8 月 23 日	香南地区体育協会に「基本的な考え方」を説明
平成 21 年 11 月 16 日	香川地区地域審議会定例会において検討状況の説明
平成 21 年 11 月 27 日	香南地区地域審議会定例会において検討状況の説明
平成 22 年 4 月 20 日	総務消防調査会で、候補地 3 案について説明
平成 22 年 5 月 13 日	香川地区地域審議会（第 1 回勉強会）開催
平成 22 年 5 月 17 日	香南地区地域審議会（第 1 回検討会）開催
平成 22 年 5 月 26 日	香南地区地域審議会定例会で候補地 3 案について説明
平成 22 年 5 月 31 日	香川地区地域審議会定例会で候補地 3 案について説明
平成 22 年 6 月 29 日	香川地区地域審議会（第 2 回勉強会）で候補地を見直し
平成 22 年 7 月 26 日	香川地区地域審議会（第 3 回勉強会）で候補地の整備についての可能性を確認
平成 22 年 9 月 2 日	香川地区地域審議会（第 4 回勉強会）で候補地の整備について比較検討
平成 22 年 10 月 22 日	香南地区地域審議会（第 2 回検討会）で経過報告
平成 22 年 10 月 28 日	香川地区地域審議会（第 5 回勉強会）で候補地の比較検討

2 候補地について

以下の 3 案を候補地（案）として、平成 22 年 4 月 20 日に市議会総務消防調査会、同年 5 月 13 日、17 日に香川、香南両地区地域審議会に提示した。

- ・旧香川町環境センターおよび香川町一般廃棄物最終埋立処分場
- ・香南町岡地区空港関連事業用地
- ・香川総合体育館西側付近

(1) 平成 22 年 6 月 29 日 香川地区地域審議会 第 1 回勉強会

香川地区地域審議会では候補地の検討を行い、旧香川町環境センターおよび香川町一般廃棄物最終埋立処分場については候補地から除外することとした。

また、パブリック・コメントで最も整備要望の多かった、四郎ざえもん池（通称：上池）を候補地として追加して欲しいとの意見があり、香川地区地域審議会として、以下の 3 案で検討することとした。

<候補地 3 案>

ア 香川総合体育館西側付近

面積	施設内容	課題
約 11,000 m ² (民有地 約 11,000 m ²)	・テニスコート 2 面 (フットサル場 2 面) ・公園的な多目的広場 (芝・植栽・健康増進目的遊具の設置)	・新たな土地購入が必要となるが、譲渡所得の特別控除が適用されない。 ・夜間照明設備の整備は、周辺が田であるため、稲作等の関係から困難な場合も生じる。

イ 香南町岡地区空港関連事業用地

面積	施設内容	課題
42,319 m ²	■多種類のスポーツ施設整備 ・サッカー場 1面 (ソフトボール場 2面) (フットサル場 4面) ・野球場 1面 (ソフトボール場 1面) (フットサル場 2面) ■テニスコート整備 ・テニスコート 12面 ・クラブハウス	・市有地との交換ができない場合、土地購入が必要となる。
県土地開発公社所有 42,172 m ² 民有地 147 m ²		

ウ 四郎ざえもん池 (通称：上池)

面積	施設内容	課題
20,100 m ²	・サッカー場 1面 ・フットサル場 2面	・周辺は幹線道路より低い位置にあるため、施設整備のためには、大幅な土地のかさ上げが必要である。 ・進入路がないため、土地を購入し、整備しなければならない。 ・香川県ため池条例により、近隣のため池等の浚渫等で現貯水量の確保が必要である。 ・上流からの雨水対策として、調整池や下流の水路整備等の検討が必要である。
池 5,300 m ² 民有地 14,800 m ²		

【共通整備するもの：トイレ (身障者・男用・女用)、駐車場、防球ネット、パーゴラ (日よけ棚)、ベンチ】

(2) 平成22年10月28日 香川地区地域審議会 第5回勉強会

これまでの地域審議会での協議を踏まえて、香川地区地域審議会としての候補地の最終検討が行われた。

審議会では、香川総合体育館西側付近の案は、香川町の住民が利用しやすい、行きやすい候補地であることから、賛成する意見があった。

香南町岡地区の案は、広い敷地であり、住民の希望する遊具広場やジョッキングコースも整備できるし、様々なスポーツ施設が整備できる利点があり、建設計画に記載する「スポーツ施設整備」に合致する候補地であると賛成する意見があった。

また、香川総合体育館西側付近の案については、公園的な整備で、建設計画に位置づけられているような本来のスポーツ施設の整備ではないことから、否定的な意見があった。

四郎ざえもん池の案は、池敷地だけの整備では狭すぎることに、また、一定規模の面積を確保するためには、事業費が増大することから、賛成する意見はなかった。

審議会としては、候補地を一つに限定することはできないので、これまでの協議経過等も踏まえ、市として決定した候補地を、次回の審議会に示すことを求め、審議会は、市の考えを

基本的に受け入れるとのことで、出席者全員了解した。

3 候補地の決定

平成21年2月に高松市が示した「基本的な考え方」の内容等から、3候補地について、別添資料のとおり検討を行った。

検討の結果、

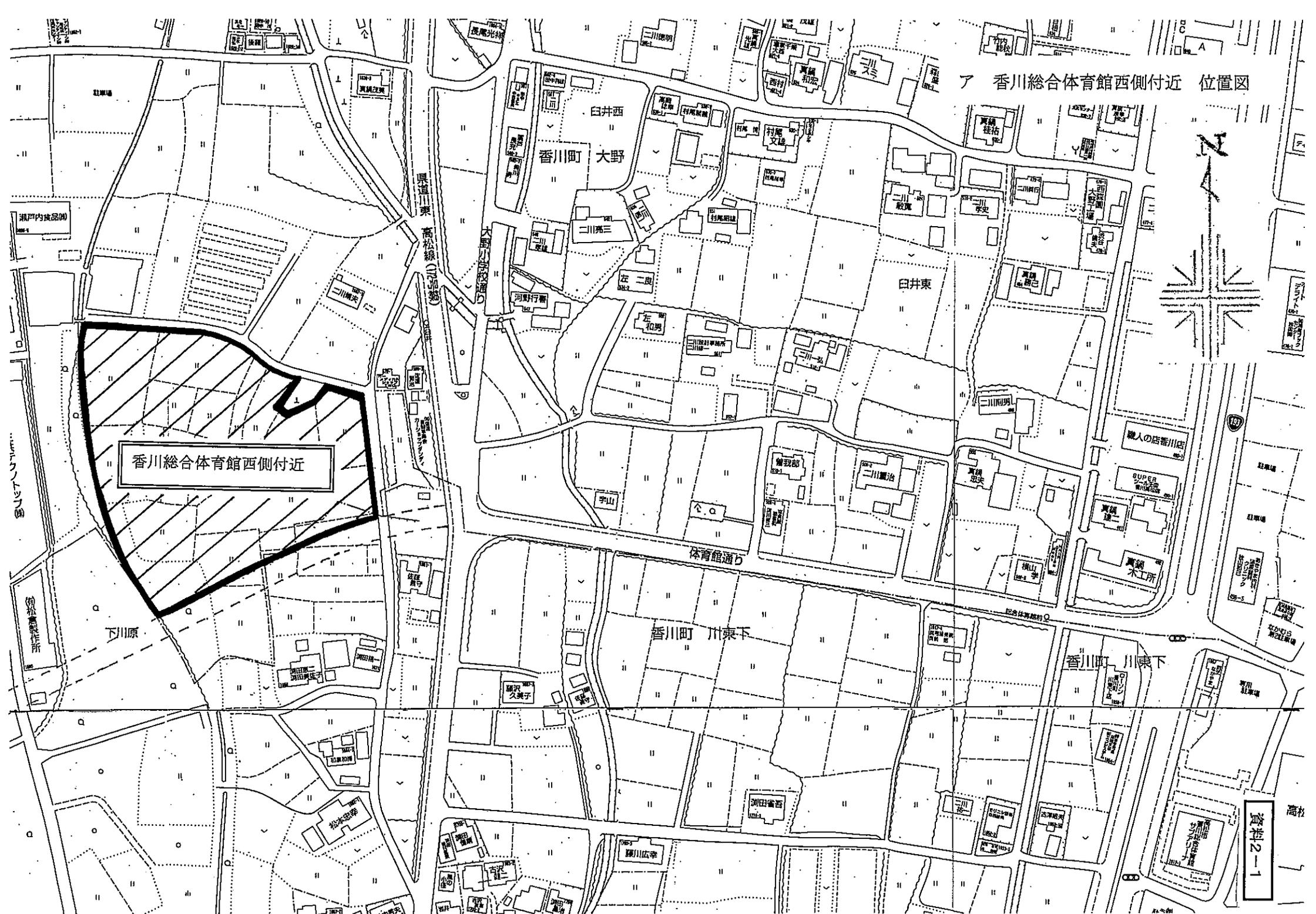
- ・多種目のスポーツ施設が整備できる面積を有すること。
- ・交通アクセスが良いこと。
- ・地元が要望しているスポーツ施設以外のジョギング・ウォーキングコースなど附属施設の整備も可能であり、十分な駐車場も整備できること。
- ・整備費用の面から、3案の中で、最も低く抑えられること。

以上のことから、高松市として、「南部地域の核となるスポーツ施設」の候補地としては、香南町岡地区空港関連事業用地を選定することとした。

3 候補地の比較検討

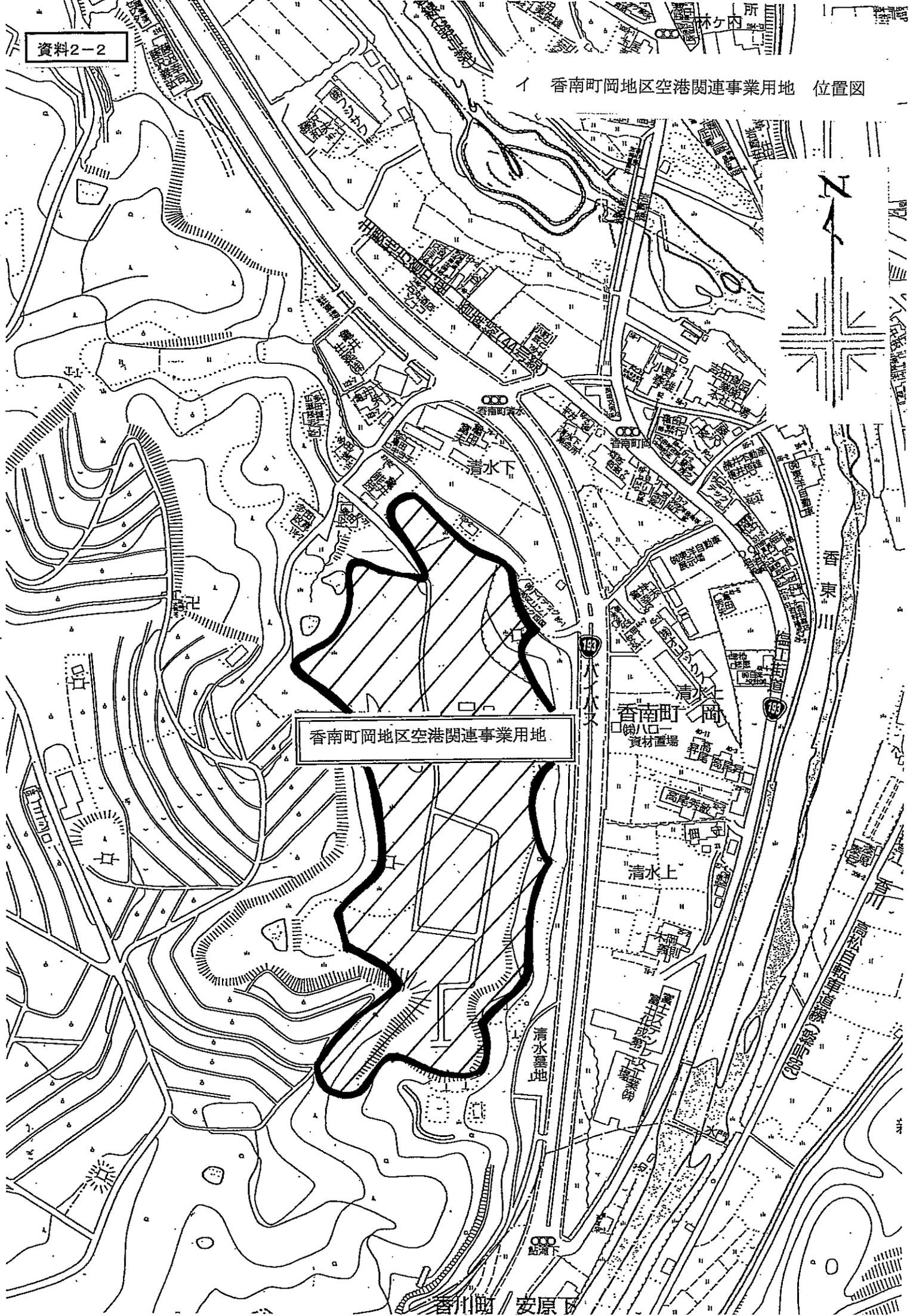
	候補地名	面積	整備できるスポーツ施設		交通アクセス		面積・形状	
ア	香川総合体育館西側付近	約 11,000 m ²	・公園的な施設を前提としているため、テニスコート2面、もしくはフットサル場2面程度の整備が可能。	△	・琴電バス 香川中央高校・日生ニュータウン線「香川総合体育館前」バス停から約750m。 ・2時間に1便程度。 ・国道193号線から、約400mの距離にあり、自動車でも利用しやすい場所である。	○	・公園的施設としては適当であるが、十分なスポーツ施設を整備できる面積ではない。	△
イ	香南町岡地区空港整備用地	42,319 m ²	・サッカー場1面、野球場1面の整備が可能。サッカー場にかえて、ソフトボール場2面もしくはフットサル場4面の整備が可能。野球場1面にかえて、フットサル場2面の整備が可能。	○	・琴電バス 塩江・穴吹線「岩崎」バス停から約500m。 ・1時間に1便程度。 ・国道193号線から、約200mの距離にあり、自動車でも利用しやすい場所である。	○	・多種目のスポーツ施設整備が可能。	○
ウ	四郎ざえもん池（上池）	① 20,100 m ²	・サッカー場1面、フットサル場2面の整備が可能。	△	・県道岩崎高松線に進入路を整備した場合、香川町シャトルバス「丸山」バス停から約100m。 県道三木綾川線に整備した場合は、「油山」バス停から約500m。 ・1時間に1便程度。 ・県道岩崎高松線および三木綾川線に近く自動車でも利用しやすい。	○	・細長い形状で、整備できるスポーツ施設が制限される。	×
		② 6,000 m ² 池 5,300 m ² 進入路 700 m ²	・テニスコートであれば4面、フットサル場なら3面程度の整備が可能。					

ア 香川総合体育館西側付近 位置図



香川総合体育館西側付近

イ 香南町岡地区空港関連事業用地 位置図



ウー① 四郎ざえもん池（上池） 位置図

